処分予定財産需要調査一覧

事業名: IoT 技術等を活用したグリーンスローモビリティの効果的導入実証事業委託業務 (第三回)

登録番号	区分	財産名	規格	数量	取得価格 (税込)	登録年月日	保管場 所	備考
3	(1)	グソスモ リティ	車両; ヤマハ AR-07 (付帯設 として、エレージャー、ハージャー、バー、カバー、カット ブレットを含む)	2 台	7, 899 千円	令元11月	広島県尾道市	継続: 信は では では では では では では では では では で
5	(1)	グンモー リティ	車両:シンクトゥギ ヤ ザ ー eCOM-82 (付帯設備として、レインガード、AC100Vインバータ、ビデオカメラを含む)	1 台	21,009 千円	令元 11 11 11	香川県琴平町	継続: 情有に 情有に 情に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に 明に

特記事項

- 1. 稼働に際しては、必要な許認可及び稼働する場合の条件等について、設置及び稼働場所の関係行政機関に十分確認のうえ、関係法令等を遵守してください
- 2. 売払の入札参加には全省庁統一の入札参加資格が必要になります (無償貸付の場合は不要) 【参考】(https://www.chotatujoho.go.jp/va/com/ShikakuTop.html)
- 3. 実証時の走行期間:令和元年11月~令和3年12月

(使用条件)

- 1. 当該車両に関する安全走行教育を受けているまたはその予定があること
- 2. 当該車両を活用して運送事業等を行う場合は、運行区域での公道の走行、乗降場所等について、所管の警察署・地方運輸局(神戸運輸監理部及び沖縄総合事務局を含む)・道路管理者へ情報提供し、意見・助言を受けているまたはその見込みがあること

- 3. 本実証事業の成果をもとに、グリーンスローモビリティによる地域循環共生圏の構築や地域交通の脱炭素化を検討することが望ましい
- 4. 定期的に環境省からグリーンスローモビリティを活用した事業、活用状況をヒアリングさせていただくことがあります
- 5. 環境省は所有権移転後の使用等に伴い発生した、いかなる問題に対してもその責を負わないものとする

<グリーンスローモビリティ規格>

・登録番号3(ヤマハ AR-07) (※1)

	·
乗車定員	7名
全長	3, 960mm
	2, 22
全幅	1, 355mm
	1, 222
全高	1, 840mm
	,
車両重量	0. 585kg
111111111111111111111111111111111111111	
最高速度	19km/h

※1 いずれも登録時の主要諸元となります

<車両の写真(※2)> 登録番号3



※2 いずれも実証当時の写真となります

<グリーンスローモビリティ規格>

・登録番号5 (シンクトゥギャザー eCOM-8²) (※3)

乗車定員	10 名
全長	4, 295mm
全幅	2, 000mm
全高	2, 425mm
車両総重量	1, 900kg
最高速度	19km/h

※3 いずれも登録時の主要諸元となります。

<車両の写真(※4)> 登録番号5



※4 いずれも実証当時の写真となります